

**東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた**

# **雪国の魅力発信について**

---

令和2年6月

全国積雪寒冷地帯振興協議会

# 東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた雪国の魅力発信

- 東京オリンピック・パラリンピック大会の延期により、積寒協で予定していた取組についても延期
- 今後、新型コロナウイルス感染症の収束状況等を踏まえ、改めて東京都と調整するなど、実施内容の精査や会員に対する参加意向調査等を行う予定

## ■ 参考（令和2年度取組予定として内容を検討していたもの）

### ○ 場所

ライブサイト会場（代々木公園を前提として調整）付近

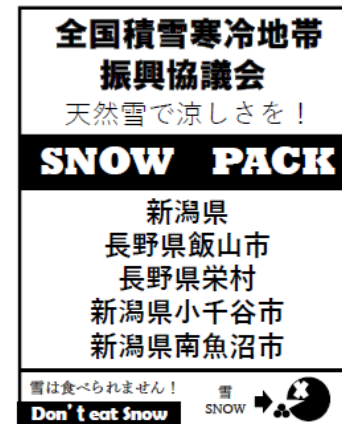
### ○ 開催内容

- ・ 内容 : テント4張り設置、スノーパック配布（4,000個／日）  
雪の魅力発信（各自治体等の一般的なパンフレット配布）
- ・ 日数 : オリンピック期間中の土日 2日間程度
- ・ 参加自治体 : 5～10自治体を想定

### ○ 費用負担等

- ・ 費用全体 : 1,500千円程度（2日間開催の場合）
  - ※ 1コマ200千円／日程度とし、参加自治体に負担いただくことを想定
  - ※ 自治体PRに係るスタッフ手配（旅費等）は別途各自治体で対応（参考）東京都の費用負担：会場となる公園の使用料減免

スノーパックのデザイン  
（イメージ）



# 東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた雪国の魅力発信

## 【令和元年度活動状況】

No.	年月日	項目	調整先等	概要
1	平成31年4月8日	雪の魅力発信の取組実施の可否等	・東京都（オリパラ準備局） ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	・PRにあたっては、自治体連携の形が必要（自治体単独でのPRは不可） ・テストイベントの実績も見て可否を判断
2	令和元年6月4日	積寒協：事業計画決定	・積寒協理事会	・雪の魅力発信の取組を事業計画に位置づけ
3	令和元年6月17日	雪資源を活用した取組状況視察案内	・積寒協会員団体	・南魚沼市が実施する取組の視察〔実績〕 7/24ほか：FIVBビーチバレー 8/4：Jリーグ 8/25：バスケットボール日本代表戦
4	令和元年9月19日	東京都等との打合せ① （状況報告、取組実施の可否、費用負担等）	・東京都（オリパラ準備局） ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	・令和元年夏のイベント実施状況の説明 ・オリパラ期間での雪の魅力発信の取組の可否 （→ライブサイト会場周辺であれば可との感触） ・都との費用負担 （→都の費用負担は困難との見解）
5	令和元年11月27日	東京都等との打合せ② （取組実施の可否、開催場所・日程等）	・東京都（オリパラ準備局）	・オリパラ期間での雪の魅力発信の取組の可否 （→ライブサイト会場周辺であれば可） ・都との費用負担 （→都の費用負担は困難との見解） ・実施日程 （→土日（8/1,2）を含む3日間）
6	令和元年12月3日	積寒協会員団体への意向確認	・積寒協会員団体	・雪国の魅力発信の取組への参加意向調査
7	令和2年2月14日	積寒協会員団体との意見交換	・積寒協会員団体のうち希望団体	・雪の魅力発信の取組にあたっての意見交換
8	令和2年2月18日	意見交換の情報共有	・積寒協会員団体	・2/14に実施した意見交換の内容を会員で共有
9	令和2年2月28日	東京都等との打合せ③ （開催場所・日程等）	・東京都（オリパラ準備局）	・事業概要、スノーパックデザイン、設置テント詳細を説明 ・PRでの使用を希望するパンフレットを提供し、内容確認
10	令和2年3月18日	積寒協会員団体への最終意向確認	・積寒協会員団体	・取組参加意向の最終確認を実施
11	令和2年3月26日	東京都からの連絡	・東京都（オリパラ準備局）	・報道発表があったとおり、東京オリンピック・パラリンピック大会が延期 ・延期後の詳細については決まり次第連絡
12	令和2年3月30日	東京オリンピック・パラリンピック大会開催延期に伴う対応連絡	・積寒協会員団体	・東京オリンピック・パラリンピック大会に合わせて実施する方向で検討 ・詳細は再度調整